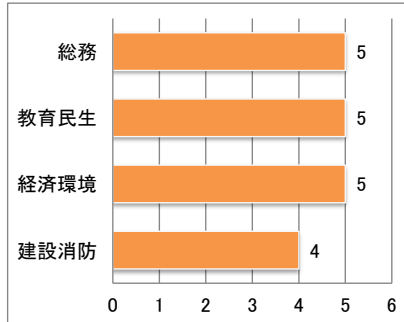


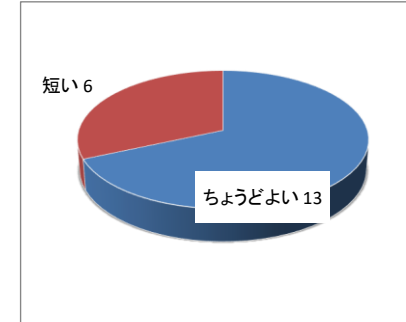
令和6年度香川大学生との意見交換会
アンケート集計結果

参加人数：19人（アンケート提出人数19人）

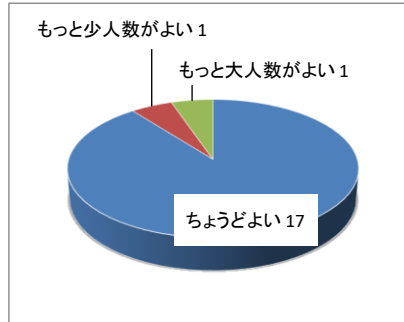
問1 参加グループ（委員会別）（人）



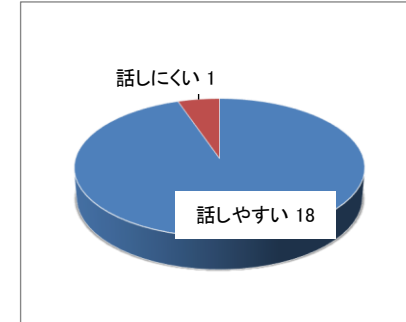
問2 意見交換の時間（人）



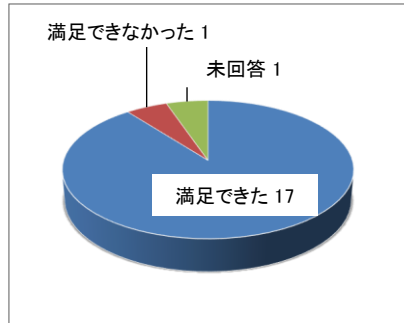
問3 参加人数（人）



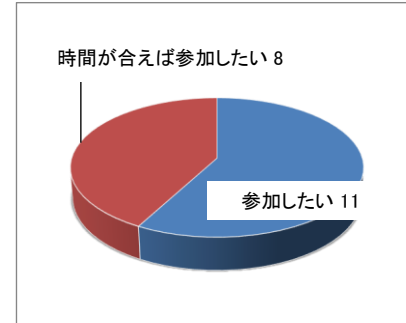
問4 意見交換会のテーマ（人）



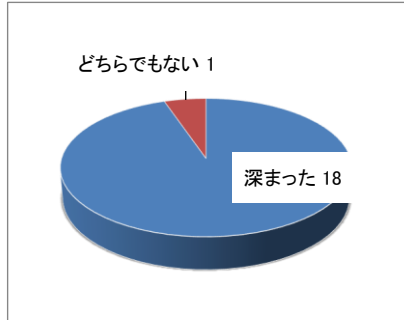
問5 満足度（人）



問6 次回の参加希望（人）



問7 政治・議会に対する理解（人）



問8 市政について、どのような関心があるか。どのようなことを議論したいか。
・高松市の商店街について ・まちづくり(商店街)に関心があります。 ・市の財政について ・市を運営するにあたり、なかなか全員の意見を聞くことは難しいと思うが、よりよい市をつくることに関心がある。 ・国会・国政というのはメディアで目にすることも多いが、市政に触れることは少ないので、市の議員の方がどのような活動をしているのか関心がある。 ・若者に深く関わりのある政策について話したい。 ・少子高齢化が進む世の中で、高齢者の方が生き生きとした暮らしをするにはどうすべきか、介護が必要のために離職せざるを得ない状況にある人をどう減らすか、介護と仕事の兼ね合いについて ・Bリーグ等のスポーツエンターテインメントとの関わりについて ・市民の陳情が吸い上げられる具体的なプロセスについてより深く知りたい。 ・教育について興味がある。高松市らしい教育をしているのか興味がある。 ・予算の使われ方 ・高松市が岡山とは違う形で盛り上がっていくような市政を期待しています。 ・中央商店街の活性化をするにあたり、どのような政策をとるのか。 ・文化芸術の振興 ・コンパクトシティ化などのまちづくり ・音楽を通じた人との関わり合い ・交通安全の促進について ・災害時の対応 ・地域住民と外国人住民との共生

問9 感想・議会に対する意見等
・とても楽しかったです。また参加したいです。 ・話しやすい環境を作っていただき意見が言いやすかったです。貴重な体験になりました。 ・少人数のため意見が出しやすい雰囲気だった。自分と同じくらいの年齢の大学院生が市政に関わっていて驚いた。 ・もう少し時間がほしい。また、挙手制よりも、発言の方がより活発に議論できると思った。 ・自分が実際に住んでいる高松市のまちづくりの方針や考えについて、携わっていらっしゃる議員の方々とお話ができて、今後の研究や社会に出てから活かしていきたいと思う。 ・挙手制よりも団らん形式の方が話しやすい。 ・とても話しやすい雰囲気を作っていただき、素人意見も真剣に聞いていただけたため、とても有意義な時間を過ごすことができました。 ・フリートークの時間がもう少し欲しかった。 ・いろんな意見を聞きながら案を出していくことが楽しかった。 ・普段お話しすることのない議員の方々と意見交換できてとてもよい機会でした。 ・議員の方々がフレンドリーで、和やかな雰囲気で見聞を交わすことができてとてもいい経験になりました。 ・議員の方とお話をする機会を頂けて、とても貴重な経験でした。発言しやすい雰囲気、とても楽しかったです。 ・とても有意義な時間となりました。もう少し各グループワークの時間が増えると嬉しいです。 ・普段学ぶことのできない議会の詳細や活動を知ることができ、とても有意義な時間を過ごせた。 ・議員の方と直接話す機会は貴重なもので、定期的に開催してほしい。 ・議員の方がたくさんいらっしまったので、様々な意見を聞くことができて良かった。 ・趣味に関することがテーマで話し合えたので、非常に楽しい時間だった。 ・去年はお話して下さる議員さんに偏りがあったが、今年はいらっしゃる議員の皆様が活発に発言して下さったのが印象的だった。自己紹介の際、議員の皆様の実績等をもっと詳しく伺いすることで、話が広がりやすくなると思った。 ・どのような意見もあたたかく聞き入れてくださり、安心して話すことができました。議員の方々とはもちろん、学生ともこのような話をする機会は少なく、とても貴重な体験でした。

問10 高松市が住みやすい魅力ある都市となるためには、どのようなまちづくりをしていけばよいのか。
・公共交通機関をもっと使えるようになったらありがたいです。 ・公共交通に力を入れてほしいです。 ・市の内外にも魅力を発信していくこと ・よりコンパクトで、市内外から人が集まるような市につくっていかなければならないと思う。 ・高松市の構造としてはコンパクトな市街地と思うので、それを活かした歩行者・自転車中心の街づくりをして、商店街の更なるPRが必要だと思う。 ・若者を意識して、議会運営を今後とも続けてほしい。 ・市民の意見を適切に反映し、意見を出しやすい環境が整ったまちになってほしいです。 ・情報が市民に伝わるようにするとよりよい町になると思う。 ・歩行者が歩きやすい安全な道だけでなく、自転車も安心して運転できるよう、歩道はもちろん車道としっかりと区別した道を整備したり、段差をなくしたりする必要があると思いました。 ・市民の意見交換できる場を増やす。もっと市民の意見を取り入れる。 ・子どもたちが安心して暮らしていけるまち ・駅周辺の開発や、バスなど交通の便をよくすることが必要かなと思いました。 ・人が行き来する活気あるまちを目指すべきだと思います。 ・あらゆる人々が住みやすく訪れやすいまち。 ・小学生のうちから香川県の良いところに触れられるように体験学習など ・他県から来やすい町づくり ・電車やバスの本数を増やす、運賃の減額 ・中心部だけでなく、田舎の方も安心して暮らせるまちづくり→減便しているバスや電車の整備